

- 1. 集客用アカウント
- 2. ペルソナ見直し
- 3. 各種アカウントのフォロー
- 4. フォローする際の注意点
- 5. DMでリストをとる
- 6. RT(リツイート)をしてもらう



#### 1. 集客用アカウント

フォロワーが500人以上になったアカウントから順番に集客用のアカウントに変更していきましょう。

とは言ってもすでに投稿、プロフィールは完成していると思うので、変更点は **アイコンと名前**だけです。

名前はなんでも大丈夫です。

名前だけでなく「Yuki@ダイエット垢」 「筋トレアドバイザー慎二」のように するのもありです。



# 1. 集客用アカウントに変更

アイコンは以下のポイントを注意して設定してください。

- ・明るい画像
- ・明るい色味の画像
- ·高画質

さて、これで集客用のアカウントが完成しました。



# 1. 集客用アカウントに変更

#### リスト集めは

- •投稿
- ・フォロー
- -DM
- ・ストーリー

の4つのことをやっていきます。



#### 1. 集客用アカウントに変更

投稿はグリッドで作っているアカウント以外はできるだけ毎日投稿しましょう。

投稿をすることによって

- ① タイムラインに流れるのでフォローしてくれてる方が見てくれる 可能性がある
- ② 投稿日が更新されるので動いているアカウントと思ってもらえる
- ③ 投稿がたまっていくので強いアカウントになる

といったメリットがあるので継続して投稿していきましょう。

投稿について詳しくは前のステップで解説しているのでそちらを参考にしてください。



# 2. ペルソナの見直し

フォロー作業は相互フォローのときとは違って、ターゲットをしっかり狙ってフォローしていく必要があります。

アカウントのクオリティが高くても**アプローチする相手が悪いとリストは取れません**。

それを避けるためにもまずは自分のペルソナを見直してください。



# 2. ペルソナの見直し

また無料プレゼントやLPを作っているうちに最初に決めたペルソナからずれることもあると思います。修正しても問題ないのでもう一度ペルソナについて考えてみましょう。



#### 2. ペルソナの見直し

自分のペルソナがどんな人なのか確認できましたか? (もし今、メモを見ないと自分のペルソナを思い出せなかったなら、読者目線が欠けているのでしっかり自分のペルソナを頭に叩き込んでください。)

それではフォロー先を探す方法をいくつかお伝えいたします。

ただし、これが全てではないので自分なりに工夫して考えることを忘れないでください。



# 1

#### 同業者のフォローorフォロワーをフォローする

あなたのテーマと同じ分野のアカウントをフォローしているということは、**あなたの テーマに興味がある人**なので、**その人のフォロワーをフォロー**していきましょう。

ただし、相互アカウントなど反応がないアカウントばかりのアカウントもあるのでしっかり確認してからフォローするようにしてください。

また、フォロワーじゃなくてもしっかりとターゲットを絞ってフォローしているアカウントの場合はフォローをフォローしても問題ありません。

# 2 ペルソナが興味ありそうなアカウントのフォロワーを フォローする

ダイエットテーマならおしゃれカフェをまとめたアカウントや、受験テーマなら英単語Botのフォロワーをフォローするといった感じです。

ペルソナがどのようなアカウントに興味を持っているのか想像して<br/>色々試してみましょう。



3

#### フォロバしてくれた人のフォローorフォロワーをフォローする

類は友を呼びます。

**あなたのアカウントに興味を示してくれた方の友だちもフォロバ**してくれた方と似たところがあるのでフォロバしてくれる可能性が高くなります。



# 4

#### ツイプロを使う

**ツイプロ**(https://twpro.jp)というサイトでは**Twitterのプロフィールで検索**にかけることができます。

社会人がターゲットなら「社会人1年目」などのワードで検索することができます。

そしてTwitterにInstagramのアカウントを載せている方はそれなりにいるので そこからInstagramに飛んでフォローし ていきます。





### 4. フォローする際の注意点

- ✔ 同業者のアカウントのフォロワーは相互垢や外国人垢ばかりのときもあるので注意
- ✔ フォローが公式アカウントばかりのアカウントがあるので注意
- ✔ フォロワーが業者ばかりのアカウントがあるので注意



DMは送れる数に制限があるので**基本的にはフォロバしてくれた方にだけ**送ります。

DMは色々なパターンがありますが大きく分けると3パターンあります。

- 1. 雑談から入る
- 2. アンケートを送る
- 3. LPや公式LINEに誘導する

#### 1. 雑談から入る

DMを送る相手の投稿を見てその**投稿に触れた内容のメッセージを送りま**す。

そこから話を誘導して自分のテーマに寄せてLPもしくは公式LINEに誘導します。

メリットとしては**業者感を減らすことができます**。 反対にデメリットは誘導までに時間がかかる点です。

#### 2. アンケートを送る

あなたのテーマに関したアンケートを送ります。

自由回答形式だと回答率が下がるので、選択形式がおすすめです。

答えてくれた方に無料プレゼントを渡したり、相談乗りますといった形でアンケートの対価を渡しながら、公式LINEに誘導します。

メリットは比較的短いやり取りで公式LINEに誘導できることですね。

#### 3. LPや公式LINEに誘導する

「大手企業の内定欲しい方はこちら」「LINEで受験の相談に乗ってます」といった風に1通目からLPや公式LINEに誘導するやり方です。

手間はかからないですがスパム認定されやすいです。

しっかりと文章を考えてDMを送ればDMからでもかなりリストは取れるのでぜひチャレンジしてください。

最後にストーリーですがそれは次のステップで説明いたします。